

求める児童像

よく考える子ども  
仲間を大切にする子ども  
ねばり強い子ども

# 船っ子 FUNAKKO



平成 28 年 11 月 22 日  
枚方市立船橋小学校  
校長通信 第 11 号

## 秋の学習と行事いろいろ

運動会が終わって早や1ヶ月半。この間、船橋小では様々な学習と行事が行われ、児童は本物にふれたり、人前で発表したり、祭りを楽しんだり、多くの体験を重ねました。子どもは緊張し、感動し、喜び、そしてそのことでたくさんの事を学び成長していきます。この秋に行われた学習と行事のいくつかを紹介します。



### ◇オペラ “森は生きている” (10/25 全校児童対象)



文化庁による巡回公演事業の一環として、オペラシアターこんにゃく座のみなさんに来ていただき、オペラ劇 “森は生きている” を体育館で鑑賞しました。子ども達は事前のワークショップで公演内容の説明と歌「12月の歌」などの練習を行ない、本番ではそれぞれが作ったマツユキ草で出演者と共演しながら、たのしい舞台を一緒に作り上げました。

校長室前の廊下にこんにゃく座のみなさんのサインを飾っています。

生まれて初めて見るオペラにドキドキしました。マイクがないのに体育館中に響き渡る大きくてよく通る声にびっくりしました。私もあんな風に歌えるようになってみたいです。歌による台詞でもお話しの内容がよくわかり、一緒に歌ったり、マツユキ草を揺らしたりして、自分も物語の中に入っていきうれしかったです。

### ◇招提北中学校 “English Contest” (10/28 5・6年生児童)

招提北中学校で毎年行われるイングリッシュコンテスト (英語暗唱大会) に5・6年生児童が参加しました。中学生による英語の発表は、小学生には非常に難解でしたが、映像やゼスチャーで雰囲気だけは何となく理解できたようです。何よりも「中学生ってすごい！」という事は十分に感じ取ることが出来ました。6年生はチャンツで日本の一年の紹介を、5年生はビートルズの “Hello Goodbye” の歌を、それぞれ体育館舞台に並んで披露し、最後は中学生と一緒に、やはりビートルズの “Love Me Do” の大合唱を行いました。中学校の足立校長先生から、5・6年生に賞状を頂いています。



たくさんの中学生の前でチャンツをするのはたいへん緊張したけど、何度も練習してきたので自分のせりふは間違えずに大きな声で言えた。中学生の話す内容はよくわからなかったけど、何も見ないで英語をあんなに早く話せるなんてすごいと思った。僕も中学生になったら、あのように英語が話せるようになるかな？

### ◇PTA船小祭り (11/5 任意参加)

今年も船小祭りが盛大に行われ、秋晴れの下、たくさんの子ども達が保護者による出店やゲーム、中学生による演奏を楽しみました。オープニングは、今年度「関西吹奏楽コンクール大会小編成の部」で見事銀賞を取った招提北中学校吹奏楽部による演奏です。3年生が引退し、1・2年生だけの初の演奏でしたが、伝統を引き継ごうとする一生懸命な姿に温かい拍手が送られました。また、午後には若手？教員らによる “飛び入り LIVE” も行われ、会場はおおいに盛り上がりました。祭り当日の運営は勿論のこと、本番までの入念な話し合いと準備を行って頂いたまつり委員会を始め、PTA本部、各専門委員会、学級代表の皆さんに感謝申し上げます。

### RENNON のひとり言・・・

秋が深まってきたねえ！夜は肌寒さを感じるから、この頃ボクは校長先生のお布団の中で寝るようにしてるんだ。朝4時になると、ボクが布団を引っ張って校長先生を起こしてあげるんだけど、「寒い寒い」といって布団を離さないんだ。ところで、船橋小学校は秋の芸術鑑賞会で “オペラ劇” を見たんだってね。プロの俳優さんによる歌やダンスに、すっごく感動した人もいるんじゃないかな。本物を目の前で見る事は、テレビや映画では味わうことのできない何かがあるよね。校長先生は高校生の時、友達と一緒にミュージカル “屋根の上のバイオリン引き” を見に行くと、「俺はミュージカル俳優になるんだ！」って宣言したそうだよ。それからは劇団四季の “キャッツ” や “ライオンキング” なんかも見て大いに感動したんだって。ミュージカル俳優にはなれなかったけど、あの感動はその後の人生、先生になってからもたいへん役立ったそうだよ。みんなもテレビゲーム、などバーチャル (仮想) 世界だけに熱中しすぎないで、人間や自然など、本物が創り出す世界を見ながら色々なことを感じる機会を増やし、心をしっかりと耕すようにしてね。 ワンワン



# 全員参加！思い出に残る修学旅行



11月8・9日、

6年生は広島・山口方面に修学旅行に行きました。たまに小雨に降られましたが、子ども達は大きな怪我や体調を崩す事はなく、全行程を予定通りこなすことができました。

＜一日目＞学校＝新大阪駅—広島駅＝お好み村…平和公園＝秋芳ロイヤルホテル

＜二日目＞秋芳ロイヤルホテル＝秋芳洞＝秋吉台サファリ＝新山口駅—新大阪駅＝学校

(＝バス　—新幹線　…徒歩)

**【出発式】**6時20分、117人誰一人遅刻することなく、まだ薄暗い学校に集合しました。私から「みんなが楽しい旅行にするために、相手を思いやる気持ちを大切にしよう。」という話をしました。

朝早くにもかかわらず、多くの保護者が見送ってくださり、ありがとうございました。

**【新幹線】**待合ロビーで枚方市内の3つの小学校（船橋小、殿一小、明倫小）が一緒になりました。改めて船橋小学校の“大人数”に驚きましたが、どの小学校も静かに時間待ちをしていました。

**【セレモニー】**「原爆の子の像」前に到着した時には、中学生が何人か集まっていたのですが、全員そろっていないということで船橋小が先に最初にセレモニーを行いました。一人ひとりの気持ちがしっかりとこもったセレモニーでした。多くの外国人が、6年生の歌を静かに聞き入っていました。

**【平和資料館】**1階が改装中で2階のみの開館でした。直前に雨が降り出したため、多くの学校が一挙に資料館につめかけ、中は小中学生でいっぱいでした。どの班も見学時間に時間をかけ、しっかりと平和学習を行っていました。寒さが増した11月にもかかわらず広島を訪れる人の多さと、原爆ドームの大きさに子ども達は驚いたようです。



**【碑巡り】**“ちちをかえせ ははをかえせ…”の詩で有名な峠 三吉さんの碑をスタートに、公園内にある原爆でなくなった方々の碑や像を行動班でまわり、しおりにある設問に答えに行きました。資料館で時間を使いすぎ、多くはまわれなかったのが残念です。

**【バスレク】**山口まではバス3台で向います。その間、各クラス工夫を凝らしたバスレクを行いました。1組は私の知らないゲームがいくつかあって、今後の参考することができました。

**【ホテルの食事】**お楽しみ“焼肉食べ放題”でした。男女6・7人がテーブルを囲み、真ん中のプレートに肉や野菜を並べて焼いていきます。食材をディスプレイのようにきれいに並べて焼いているテーブルもあれば、ごちゃ混ぜにして焼きそばのようになったテーブルもあり。でも、どのテーブルも本当に楽しそうに食事をしていました。



**【秋芳洞】**秋吉台の地下100mに開口する日本屈指の大鍾乳洞。中の温度は四季を通じて17℃で一定しており、ひんやりと肌をさす冷氣漂う洞窟内を約1km（総延長8.9km）歩きました。鍾乳石や石筍がつくる雰囲気も神秘的で、外の世界を忘れてしまいそうな空間でした。

**【秋吉台サファリ】**小雨が降ったり止んだりの天気でしたが、70種、700頭羽の生き物たちを見て、ふれあうことができました。バスの中から見るライオンやキリンは迫力があり、また、ウサギやモルモット等の小動物とのふれあいはたいへん癒されました。昼は園内で大盛りのカツカレーを食べ、お土産Timeを楽しみました。ほとんどの子ども達がグループで話し合いながら動くことができ、楽しむことが大好きで、仲間意識の高い集団だと感じました。



## 11/18「平和を考える日」 6年生が修学旅行を報告

毎年船橋小学校では、「平和を考える日」と称して全児童が体育館に集まり、修学旅行の報告会を行っています。6年生が雛壇に並び、一人ひとりが思いをこめながら、修学旅行で学んだ平和の大切さと原爆の恐ろしさを伝え、平和公園のセレモニーで歌った「広島のある国で」を披露しました。最後は全児童で「折り鶴」を合唱し、平和への誓いをあらたにしました。

1～5年生は6年生の発表を真剣に聞き入っていました。

